



校長室だより

令和6年度最終号

しなおか

令和7年3月21日
飯田市立竜峡中学校
校長 武井 淳子

ご卒業おめでとうございます！

19日（水）令和6年度竜峡中学校卒業証書授与式を挙行了しました。思わぬ雪景色の中での式となりましたが、心温まる本当にいい式となりました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆様に心よりお喜び申し上げます。卒業生の今後の更なる飛躍と活躍をお祈りします。



【卒業式 式辞より】

卒業生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。（中略）一、二年生で大きく成長し、三年生となった皆さんは「自分たちらしさ」を大切に、「翔華 ～共に歩み 共に羽ばたく～」のスローガンのもと、生き生きと学校をリードしてくれました。今年度の竜峡祭で、全校が楽しめるにものしたいと工夫して準備してくれた体育祭。そのおかげで、あちこちで円陣が生まれ、全力で楽しみ、仲間と盛り上がる、皆さんの姿がありました。音楽会で歌ってくれた「僕のこと」「正解」そして全校合唱「Gifts」。聴いたときのあの感動は今も深く心に残っています。皆さんが磨きあげてきた歌声は今年度も伝統となり、後輩へと受け継がれました。先日の送る会での、各学年の歌声に表れていたことは言うまでもありません。

また、今年度は特に「地域とのつながり」を大切にしてくれましたね。生徒と地域とつなぐ掲示板、地域をもっと知る会、部活動の活動など、「何を求められているか」「自分たちに何が出来るか」を常に考え、取り組んでくれました。そんな皆さんの精神は、これからも後輩たちが受け継ぎ、大切にしていきます。本当にありがとう。

さあ、いよいよ九カ年の義務教育を終え、新たな一步を踏み出す時が来ました。皆さんもよく知っている谷川俊太郎さんの詩、「生きる」の一節です。～一節を紹介～

卒業したあとも多くのひと、もの、ことと出会いや別れ、時には恋をしたり…、様々な経験を、自分自身と向き合うことがあるでしょう。恐れず、どんとぶつかっていきましょう。

そしてこれからは更に、自分とつながる地域、日本、世界での出来事、文化や環境のことなど、あらゆることに興味持ち、広い視野で見つめ、判断し、働きかける皆さんであってほしいと思います。

迷ったとき、悩んだときは本校での経験を力にし、仲間、先生方を頼り、そして「自主 敬愛 勤勉」の心を拠り所にしてください。広い世界に旅立つ皆さん一人一人の幸せを心から願い、式辞といたします。

令和7年3月19日

飯田市立竜峡中学校長 武井 淳子

3年生ありがとう！！ ～感動の「3年生を送る会」～

14日に行われた3年生を送る会は本当に感動的な会でした。拍手で3年生を迎えたあと、各学年からの発表や生徒会企画、職員からのサプライズもあり会場は大いに盛り上がりました。

1、2年生からは、ダンスあり、合唱あり、趣向を凝らしたムービーありと、どの発表からも3年生への感謝や、3年生に楽しんでもらいたいという思いがあふれていました。3年生からは思い出を語るムービーと、合唱のプレゼントがありました。忙しい中でもしっかり準備してくれた3年生、さすがです。

最初から最後まで、見事に企画・準備を行ってくれた、新役員と2年生の皆さん。しっかりと3年生の姿を引き継ぎ、立派な運営でした。3年生のみなさん、本当にありがとうございました！！



令和7年度 学園としてスタートします！

飯田市教育委員会情報誌「H a g u vol.22」にてお知らせがありましたように、飯田市内小中学校がこれまで緩やかな連携を図ってきた「小中連携・一貫教育」をさらに進めていくため、令和7年度より、「小中一貫教育校」という仕組みがスタートします。

本校は、これまで通り「飯田市立竜峡中学校」という名称です。ただし、小中一貫教育校であることを称する際において「竜峡学園飯田市立竜峡中学校」という呼称を使用することがあります。今後学校全体の通知等にも使用していきますのでよろしくお願いします。

令和7年度は、「小中一貫教育校」の体制を整える一年となります。本格的な運用は令和8年度からです。子どもたちはもちろん、保護者の皆様、地域の皆様からご意見をいただきながら進めていくこととなります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

〈本年度でお別れする先生方の紹介〉 教科等の順

氏名	担当教科等	異動先
武井 淳子	校長	長野県教育委員会中信教育事務所
林 正則 先生	社会科	阿智村立阿智中学校
岩下 諒 先生	理科	阿智村立阿智中学校
吉沢 市子 先生	家庭科	退職
ハンリー・フローレス先生	ALT	飯田市立高陵中学校

保護者の皆様、地域の皆様、今年度の本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。転退する職員はそれぞれの場所で、皆様に育てていただいた力を発揮し頑張っています。また、本校に残る職員は今後も精一杯、竜峡中学校のために力を尽くしたいと思います。1年間本当にありがとうございました。校長室だよりも本号が今年度最後となります。お読みいただきありがとうございました。来年度も校長室だよりもよろしくお願いいたします。

